崇広中だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

NO. 8　　2023.12.22

発行　崇広中学校長

2学期を振り返って

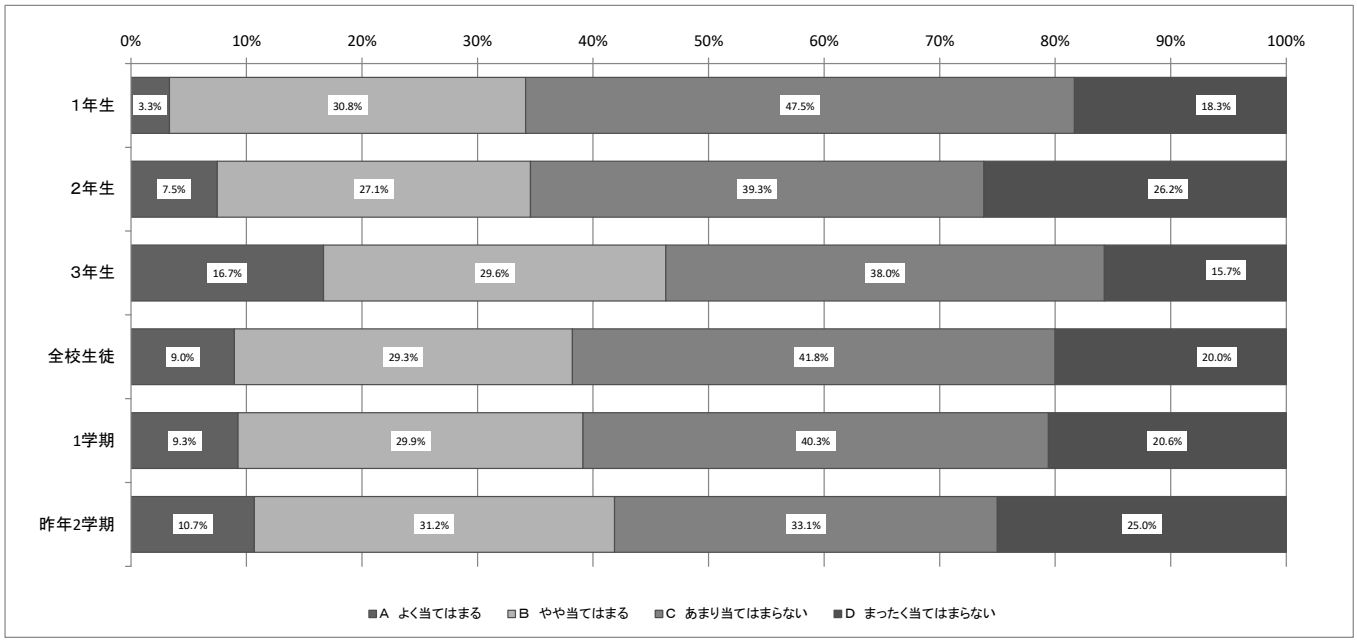
明日から冬休みです。みなさんにとってこの２学期はどうでしたか。体育祭や文化祭でのみなさんの競技への力強い姿勢や演技、発表はとても印象的でした。一生懸命に取り組む姿には、人を感動させる力があることを実感させてもらいました。また、新チームになった部活動での１、２年生の活躍も目を見張るものがありました。個人としての文化的活動や体育的活動において、優秀な成果を得た人も多くいました。一方で、目立った活躍はなかったけれど、毎日こつこつと掃除や係活動、部活動に取り組んできた人たちもたくさんいます。よく頑張った自分たちを、お互い称え合いましょう。

反省点や課題を整理し、３学期以降に生かすことも大切なことです。できなかった原因を確かめ、どうしたらできるようになるかを考え、計画的に実行していく力は、社会人になってからも必要です。先日の三者懇談会は、その一つの機会になったのではないでしょうか。特に、学習面での課題は、意識的に改善の取組を進めないと克服できません。３年生のみなさんは、年が明ければ受験が始まります。冬休みは最後の追い込み期間となります。１、２年生も、今の課題を先々に残さず、今、克服するために冬休みを有意義に過ごしてほしいと思います。

まずは、安全・健康第一で、交通事故にはくれぐれも注意しましょう。よいお正月をお迎えください。

家庭学習を充実させよう

１．宿題等の家庭学習（平日２時間以上、休日４時間以上）をしている



上記のグラフは、２学期末に行った学校でのアンケートの結果です。以前に発行した学校だよりでもお伝えしましたが、本校生徒の家庭学習の時間はとても少ない状況にあります。

３年生は高校受験に向けて、時間をかけて家庭学習に取り組んでいる生徒が他学年より多いですが、もっと家庭学習を充実させてほしいものです。１年生・２年生は目標時間をクリアしている生徒の割合がたいへん少ないです。

授業で「分かったこと」を、「できること」にしていくためには、振り返り、繰り返しの学習が必要です。つまり、家庭での復習が大切になります。小学校では、いわゆる「しつけ」の学習として、学校で出された宿題を、「やらなければならないもの」として取り組んできたのではないでしょうか。しかし、中学校では「家庭学習の意義」を理解し、宿題だけでなく、自主的・自律的な学習が求められます。この学習の意義というものは、将来の目標を定めて実現するとか、誰かに認められたいとか、人様々であると思いますが、このことがないと長続きしないことは、多くの人が経験しているのではないでしょうか。やる気を持続させるためには、将来の目標達成などのモチベーションが必要です。冬休み期間を利用して、是非、家庭で将来の夢ややりたいことについて話をしてみてください。

また、何かを決意して始めるとき、成果が出るまでは一定の期間やり続けなければなりません。そのためには、くじけそうになったときのサポートが大切だと思いますし、始めようとしたときのサポートも大切だと思います。

学校では、できるだけ教育相談を行い、サポートしていきたいと思っていますし、家庭学習の一助としてタブレットに学習教材を組み入れています。

あらためて、この学期の終わり、新しい年を迎える節目の時期に、将来について考え、夢や目標を持ち、努力を始めて欲しいと思っています。

冬休みを有意義に

①家庭での学習時間を増やそう。（宿題以外の自主学習を計画的に）

②スマホやゲームの時間を抑えよう。（ダラダラスマホはダメ）

③規則正しい生活を。（早寝早起き、家族の一員として役割を果たす）

冬休み中の学校閉校日のお知らせ

伊賀市の全公立小中学校で、**12月28日（木）～1月4日（木）**を閉校日とします。

この期間、学校への連絡はつながりません。生徒に係る事故等、お急ぎの場合は、担任または下記の連絡先にお電話をお願いします。学校教育課ではなく、伊賀市役所の守衛室につながった場合は、「学校名、学年学級、生徒名、電話番号」をお伝えください。学校から折り返し連絡させていただきます。なお、この期間は新型コロナウイルス、インフルエンザに係る連絡の必要はありません。緊急でない場合は、１月５日（金）に、学校へ連絡してください。

閉校期間中の連絡先：伊賀市教育委員会　学校教育課　０５９５－２２－９６４９

今年は、インフルエンザが、例年より早い時期から流行しています。手洗い、うがい、消毒などの基本的な感染症対策を冬休みも実行してください。また、栄養バランスのとれた食事や十分な睡眠なども大切です。気の緩みがちな冬休みですが、健康維持のためにも、早寝・早起きの励行や適度な運動など、規則正しい生活をしましょう。